

## 第1号議案

### 2021年度事業報告（21年7月1日～22年6月30日）

#### 1. 事業の総括

2021年度は19、20年度に続き、第6波をピークにした新型コロナウイルスの感染動向が定まらず、患者の声協議会の活動も著しく制限されたまま推移した。イベントももっぱら医療基本法フォーラムでの共催がメインで、当協議会の独自性を発揮する場を持てなかった。

しかし、リアルの勉強会こそ開催できなかったが、22年6月、オンライン勉強会の開催にこぎつけ、医療基本法の制定に向けた当協議会の姿勢をアピールできた。その一方、新規会員の獲得は実現しなかった。

#### 2. 事業活動

##### ① 医療基本法関連

- ・21年11月13日 患者の権利法をつくる会、M-Basicと共同で、オンラインシンポジウム「コロナ禍の日本で、明日の医療を考える」。講師は九大名誉教授、国立ハンセン病資料館長の内田博文氏。
- ・22年3月6日 オンラインシンポジウム「医療事故調査制度と医療基本法」。講師は医療過誤原稿の会の宮脇正和会長。
- ・22年5月22日 オンラインシンポジウム「医療における個人情報取扱いの問題点と新しいルールの在り方について」。講師は弁護士の森田明氏。
- ・22年6月25日 単独の第51回勉強会「患者目線で考える医療基本法」をオンラインで開いた。埴岡健一氏の基調講演をはじめ、取り組み事例3人の報告とも、すべて世話人で構成した。

##### ② 総会、世話人会

- ・21年8月25日 定時総会をオンライン開催
- ・21年10月22日 臨時総会をオンラインで開き、正会員資格の改定を決めた。
- ・21年12月17日、22年6月18日、世話人会をオンラインで開催した。